

FAX 事務連絡

平成 22 年 5 月 12 日

地方会員 各位

日本飼養標準・肉用牛(2008 年版)における
養分要求量計算プログラムのデータバージョンアップについて

社団法人 中央畜産会
事業第一統括部(情報業務)
部長 齋藤 美晴

本会業務の運営につきましては、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本会で平成 21 年 3 月に発行いたしました『日本飼養標準肉用牛(2008 年版)』については、先般の『日本標準飼料成分表(2009 年版)』刊行に伴い、付属の飼料設計診断プログラムの飼料データを、『日本標準飼料成分表(2009 年版)』に対応した最新版にバージョンアップさせることができることとなりました。

つきましては、その対応策として、すでに『日本飼養標準肉用牛(2008 年版)』をお買い上げいただいている方用のバージョンアップファイルを作成いたしましたので、下記の通り通知いたします。

貴会を通じてご購入いただいた方々への便宜について、お取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

記

1. バージョンアップ方法

別紙バージョンアップ手順書を参照してください。

2. 貴会へのバージョンアップファイル配布方法

バージョンアップファイル(comp01b.dbf)および手順書を、貴会代表メールアドレスあてメールにて送付いたします。なお 5 月 14 日(金)までに受信を確認できない場合は、不達の可能性がありますので、お問い合わせください。

3. 購買者への対応について

①ホームページでの呼びかけ

本件につきましては、中央畜産会ホームページで、データバージョンアップの必要性およびファイル配布方法について公表しています。または、トップページからもリンクを張っています。

(公表ページ)<http://jlia.lin.gr.jp/cali/info/standart/nikuusi.html>

②貴会へのお願い

貴会を通じて『日本飼養標準肉用牛(2008年版)』を購入された方につきましては、お手数ですが貴会から購買者に対し、バージョンアップへの対応をお願いいたします。

4. その他

①『日本飼養標準肉用牛(2008年版)』購買者に対しては、書籍送付時に『日本標準飼料成分表(2009年版)』発刊時にバージョンアップの必要がある旨の文書を折り込んでおります。

②このバージョンアップファイルは『日本飼養標準肉用牛(2008年版)』専用ファイルです。2008年以前の版、他畜種のプログラムには使用できません。

5. 本件に係る問い合わせ先

社団法人中央畜産会

事業第一統括部(情報業務)・出版事業担当

Tel:03-6206-0846

Mail:kouhou@sec.lin.gr.jp

以上

日本飼養標準肉用牛プログラムのバージョンアップ

1. フォルダ内のファイル更新
メールで配布されたバージョンアップファイルをフォルダ内にあるファイルと置き換えます。

<作業手順>

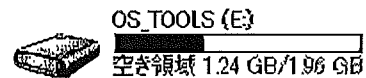
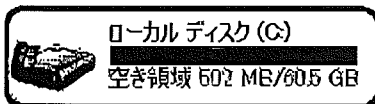
- 1-1. デスクトップ画面から「コンピュータ」または「マイコンピュータ」のアイコンをダブルクリックします。



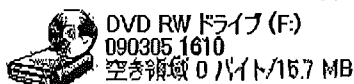
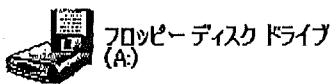
アイコンをダブルクリックします。

- 1-2. Cドライブをダブルクリックして中身を開きます。

ハードディスクドライブ (3)

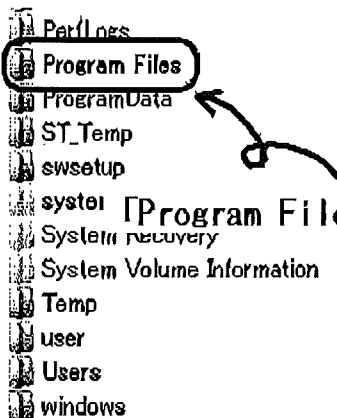


リムーバブル記憶域があるデバイス (2)



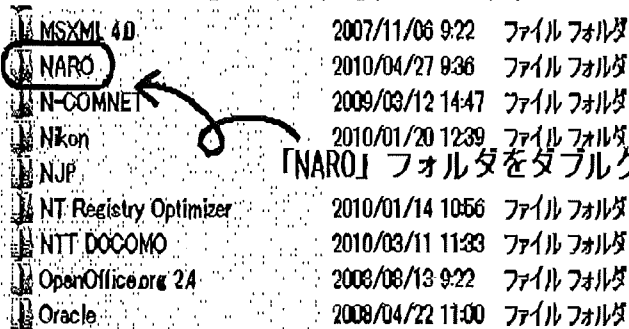
Cドライブをダブルクリックして中身を開きます。

- 1-3. 「Program Files」フォルダをダブルクリックして中身を開きます。



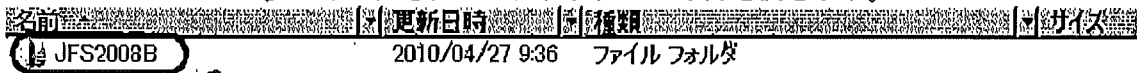
「Program Files」フォルダをダブルクリックして中身を開きます。

- 1-4. 「NARO」フォルダをダブルクリックして中身を開きます。



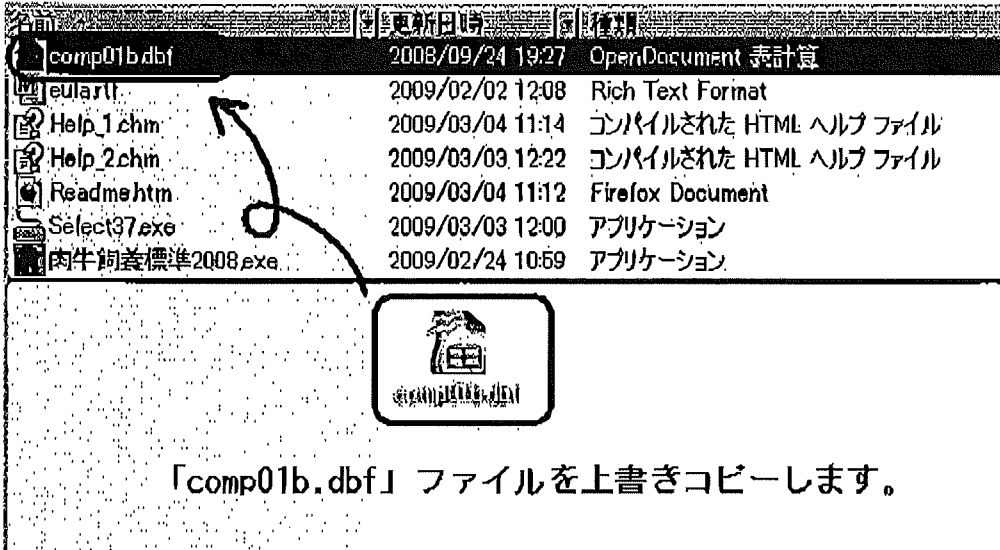
「NARO」フォルダをダブルクリックして中身を開きます。

1-5. 「JFS2008B」フォルダをダブルクリックして中身を開きます。



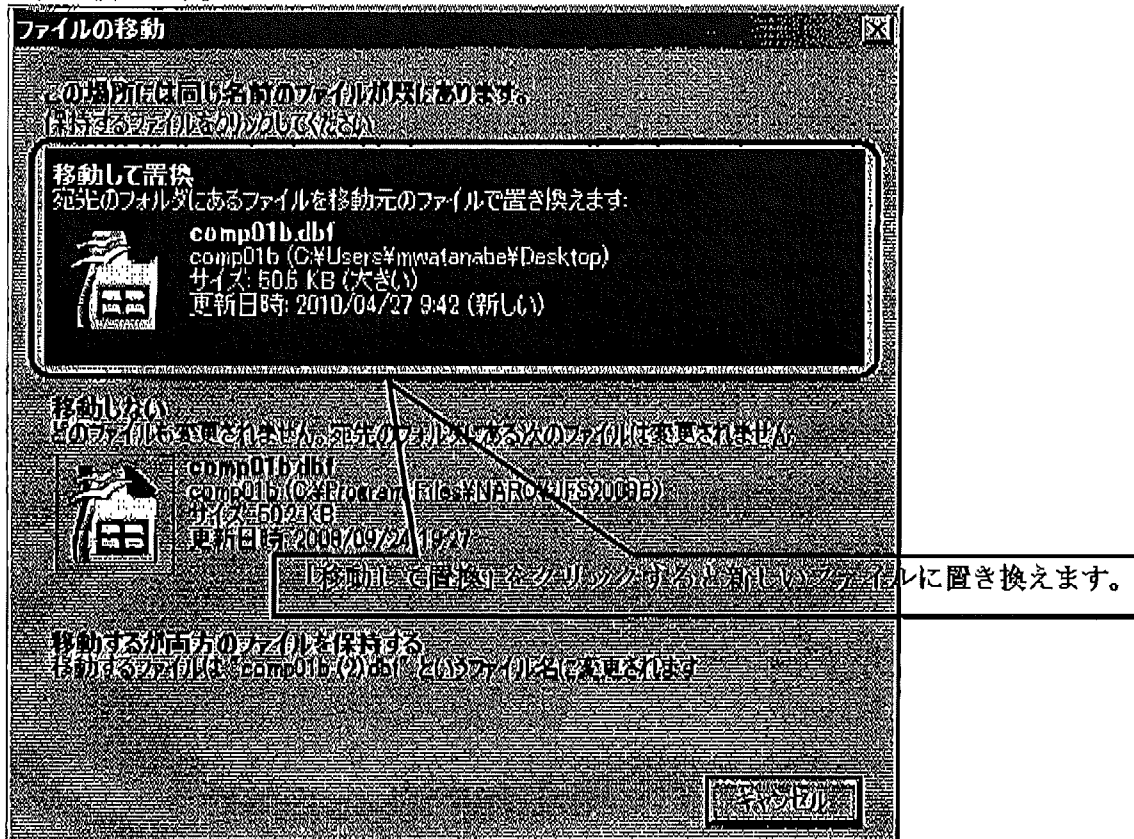
「JFS2008B」フォルダをダブルクリックして中身を開きます。

1-6. 「JFS2008B」フォルダ内にある「comp01b.dbf」ファイルに対してメールで配布された新しい「comp01b.dbf」ファイルに上書きコピーで置き換えます。



「comp01b.dbf」ファイルを上書きコピーします。

※下記の画面が表示された場合は「移動して置換」をクリックすると新しいファイルに置き換えます。



<バージョンアップ作業は以上です>

日本飼養標準・肉用牛 2008 年版をご購入いただいた皆様へ

この度は、日本飼養標準・肉用牛 2008 年版をご購入いただきありがとうございます。

さて、本書では付録として日本標準飼料成分表 2001 年版を基とした「養分要求量算出・飼料設計診断プログラム」(CD-ROM)を添付するとともに、巻末に参考資料として日本標準飼料成分表を掲載しておりますが、日本標準飼料成分表 2001 年版を改定した同成分表 2009 年版が平成 22 年2月末に、本会より出版されたところです。

つきましては、(独)農業・食品産業技術総合研究機構 畜産草地研究所と協議し、「養分要求量算出・飼料設計診断プログラム」の成分表を 2009 年版にバージョンアップするファイル等を作成して提供することといたしました。

つきましては、下記メールアドレスに「肉用牛成分表バージョンアップファイル配布希望」との旨お送りいただければ、メールにてバージョンアップファイルおよび手順書をお送りします。

お手数をおかけしますが、よろしく願いいたします。

kouhou(アットマーク)sec. lin. gr. jp